

第46回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成19年11月15日(木) 14時00分～15時30分

II 会 場 5階大会議室

III 出席者 議 長 岩崎学長

評議員 工藤、腰塚、泉、波多野、吉武、谷川、山田、水林、坪井、江口、赤平、田中、
田瀬、清水、山田、北脇、宮本、岡本、海老原、大塚、野村、西川、吉田、
石井、植松、井上、辻中、中村、五十殿、吉川、本澤、石田、守屋、KAISER、塩尻
代理出席 石塚英弘、佐藤忍、矢花一浩、大保信夫、

IV 配布資料

第45回教育研究評議会議事録(案)-----	[審議資料1]
審査説明書-----	【回収資料】[審議資料2]
数理物質科学研究科物性・分子工学専攻長及び物質工学系長の選考について-----	[報告資料1]
平成19年度給与改定について(平成19年人事院勧告による)-----	[報告資料2]
秋葉原ダイビルの有効活用による拠点機能の充実について-----	[報告資料3]
平成19年度補正予算について-----	[報告資料4]
中地区共用棟(仮称)新営工事計画-----	[報告資料5]
平成18年度決算検査報告について(通知)-----	[報告資料6]
「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」への 対応について-----	[報告資料7]
・筑波大学における教育研究費の管理運用に関する行動規範-----	[報告資料7-1]
・国立大学法人筑波大学コンプライアンス推進規則の一部を改正する法人規則	[報告資料7-2]
国際経営プロフェッショナル専攻(専門職大学院)に係る認証評価について-----	[報告資料8]
筑波研究学園都市連携を巡る最近の経緯(特に「つくばエコシティ」構想)と 今後の動きについて-----	[報告資料9]
冬の省エネルギー・キャンペーンの実施-----	[報告資料10]
2007筑波大学安全キャンペーン週間「安全か?筑波まるごと∞問い直そ!」---	[報告資料11]
社団法人国立大学協会第11回通常総会議事次第-----	[報告資料12]
日中学長会議の概要-----	[報告資料13]
平成19年度第4回FD研修会講演記録「国立大学における業務改善のあり方と 教育研究の活性化」-----	[席上配付資料]

V 議 事

[審 議]

1 第45回教育研究評議会議事録の確認

第45回教育研究評議会議事録(案)は、原案どおり承認された。

2 大学教員の懲戒について

岩崎学長から、本件については、9月20日(木)開催の第44回教育研究評議会において、懲戒処分として解雇することが相当と判断され、当人に対して審議資料2のとおり審査説明書を交付し、その後、当人から意見陳述の申立があったが当人の健康状態により実施できなかったため、産業医及び顧問弁護士の意見を踏まえながら対応していく旨を10月18日(木)開催の第45回教育研究評議会において報告したが、その後、11月2日(金)に当人から意見陳述が行われた旨の説明があった。

次いで、波多野副学長から、意見陳述の内容について、第44回教育研究評議会において承認された審査説明書に記載された事実に対する異議などはなかった旨の報告があった。

引き続き、意見陳述内容の報告を踏まえ審議が行われ、審議の結果、懲戒処分として解雇とすることが承認された。

[報告]

1 数理物質科学研究科物性・分子工学専攻長及び物質工学系長の選考について

波多野副学長から、報告資料1に基づき、前任者の辞職に伴う数理物質科学研究科物性・分子工学専攻長及び物質工学系長の選考結果について報告があった。

2 平成19年度給与改定について

波多野副学長から、報告資料2に基づき、平成19年人事院勧告を踏まえて実施する給与改定の概要について報告があり、本学の地域手当については、平成18年度に決定した、中期計画期間における人件費削減目標達成のため、完成年度を延伸するとの方針に基づき、同勧告に準拠した引き上げは実施しない旨の説明があった。

なお、同副学長から、本件については、11月22日(木)開催の第47回役員会において承認を得た後、速やかに教職員に通知する予定である旨の補足説明があった。

3 秋葉原ダイビルの有効活用による拠点機能の充実について

吉武副学長から、報告資料3に基づき、秋葉原ダイビルの有効活用による拠点機能の充実のために新たに位置づける機能及び運営体制等について報告があった。

関連して、本澤社会・国際学群社会学類長から、図書・自習室の有効活用についても検討してほしい旨の発言があった。

4 平成19年度筑波大学補正予算の編成について

泉副学長から、報告資料4に基づき、平成19年度補正予算編成に係る基本的な考え方及び補正予算の概要について報告があった。

5 中地区共用棟(仮称)新営工事計画について

泉副学長から、報告資料5に基づき、グローバルCOE及びGP等の研究活動スペース確保のため、平成19年度補正予算において予算が措置された、中地区共用棟(仮称)の新営工事計画の概要及び事業スケジュールについて報告があった。

なお、吉武副学長から、本件は、法人化のメリットを活かした本学の経営努力により可能となったものである旨の補足説明があった。

6 平成 18 年度決算検査報告について

泉副学長から、報告資料 6 に基づき、会計検査院による当該報告において、本学の「教員等個人あて寄附金の経理」について不当事項として掲載された旨、及び本件を受け同寄附金の法人への寄附の徹底並びに法人による機関経理の徹底について学内に周知を図る旨の報告があった。

関連して、岩崎学長から、評議員に対して、各部局等において「会計ルールハンドブック」の内容について周知徹底を図るよう要請があった。

7 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」への対応について

- ・筑波大学における教育研究経費の管理運用に関する行動規範の制定について
- ・国立大学法人筑波大学コンプライアンス推進規則の一部改正について

吉武副学長から、報告資料 7、7-1 及び 7-2 に基づき、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」により求められている、公的研究費の不正使用に対する体制の整備の一環として制定した、教育研究費の管理運用に関する行動規範及びコンプライアンス推進規則の一部改正の概要について報告があった。

関連して、泉副学長から、当該ガイドラインへの対応については、行動規範の制定及びコンプライアンス推進規則の一部改正の他に各種の対応をしており、取組全体を整理し報告することも検討している旨の補足説明があった。

8 国際経営プロフェッショナル専攻(専門職大学院)に係る認証評価について

吉武副学長から、報告資料 8 に基づき、国際経営プロフェッショナル専攻(専門職大学院)の認証評価を、本学のビジネス科学研究科がその設立に多大な協力を行った「特定非営利活動法人 THE ALLIANCE ON BUSINESS EDUCATION AND SCHOLARSHIP FOR TOMORROW, a 21st century organization(ABEST21)」において受審する旨及び評価の実施時期等について報告があった。

9 つくば 3 E フォーラムプログラムについて

泉副学長から、報告資料 9 に基づき、筑波研究学園都市連携を巡る最近の経緯及び「つくばエコシティ」構想の概要、並びに、同構想の先駆けとして 12 月 15 日(土)~16 日(日)に開催するつくば 3 E フォーラムプログラムの概要について報告があった。

10 冬の省エネルギー・キャンペーンの実施について

泉副学長から、報告資料 10 に基づき、当該キャンペーンの実施要領等について報告があり、各実施項目に対する積極的な取組を推進するよう要請があった。

11 2007 筑波大学安全キャンペーン週間について

吉武副学長から、報告資料 11 に基づき、当該キャンペーンの概要について報告があり、積極的に参加願いたい旨の要請があった。

12 国立大学協会総会等報告

岩崎学長から、報告資料 12 に基づき、11 月 5 日(月)に開催された国立大学協会の第 11 回通常総会において承認された、平成 22 年度以降の国立大学の入学者選抜制度に係る同協会の基本方針の概要について、並びに、文部科学省との意見交換会において、中期目標・計画期間の評価のあり方及び学士課程の見直し等について活発な意見交換が行われた旨報告があった。

13 日中学長会議について

岩崎学長から、報告資料 13 に基づき、11 月 7 日(水)～9 日(金)に開催された同会議における議事の論点等について報告があった。

次いで、同学長から、本学の国際交流に対する取組を抜本的に強化していく必要があり、これまで個人やグループで行ってきた交流活動を組織的に行うために、各部局において、国際交流担当の教員及び事務担当者の配置を検討してほしい旨の要請があった。

14 人間総合科学研究科第 4 回 F D 研修会について

清水人間総合科学研究科長から、席上配付資料に基づき、9 月 25 日(火)に同研究科が実施した F D 研修会における講演記録の冊子を作成したが、大変示唆に富んだ講演内容なので是非参考にしてほしい旨の報告があった。

以 上